



真野小だより

学校教育目標『あかるく やさしく たくましく』

児童数：468名

No. 7

令和3年6月25日発行

しつけが不要になるようにしつける

今週の月曜日、21日は二十四節気の夏至。北半球ではこの日が1年のうちで最も昼の時間が長い日でした。梅雨は未だあけそうになく、蒸し暑さがまだまだ続きそうです。また、近隣の府県の緊急事態宣言が解除され、まん延防止等重点措置となりました。学校では引き続き、感染症対策と熱中症対策に気を緩めることなく取り組んで参ります。

いよいよ来週末には7月を迎えます。はや1学期

のまとめの時期になります。お知らせしていますように、学期末には個別懇談会を実施します。お忙しいと思いますが、時間を取っていただきますようよろしくお願いいたします。

さて、先日ある校長先生の書かれた文章を読んでいたら、次のような一節がありました。

「『躰』とは『身』に『美しい』と書きますが、このことは『しつづける』ことをも意味するのです。『しつづける』ことにより身につけていく。これはある意味、教育の基本ではないかと思えます。」

家庭でも学校でも「躰(しつけ)」という言葉をしばしば使います。「躰」という字は見たままに「身だしなみを美しくする」と解せます。元京都大学・京都女子大学教授、故岡本夏木氏の「躰」に関する解釈は、これとまた違って興味深いものです。

「『躰』という字がもたらす意味よりも、『着物の仕付け』を背景とする意味の方が、子どもをしつける過程の本質をよく表しているのではないか」と述べています。裁縫でいう「仕付け」とは、着物の形が整うよう、仮縫いしておくものです。着物が縫い上がると、その仕付け糸は外されます。つまり、着物が完成すると、もはや仕付け糸の役割は終わって、必要のないものになります。岡本氏は、「5歳から7歳の子どもたちは、いよいよ仕付け糸をはずしはじめる年齢にあたる」と言います。「それまでは親が外側から枠組みを与えて、子どもに行為や生活習慣を形づくらせていたのですが、いよいよその枠をはずして、子どもが自分の力でみずからの行為や生活習慣を生み出し始める時期に入っていく」のだと。仕付け糸を外すということは、子ども本人の自立に委ねることにほかなりません。もともと自立に向けたしつけなのですから、「しつけが不要になるようにしつける」と言い換えることもできそうです。

このように考えると、家庭や学校において「しつけ」のもつねらいをもう一度捉え考え直

してみる必要がありそうです。一般的に、「しつけ」という言葉を「きちんとさせる」「厳しく身につけさせる」というニュアンスで使っていますが、むしろ外的な規制を取りはずして不要なものにしていくことこそ、しつけのねらいであるとも言えそうです。

「しつけとは、やがてそれが外されるものである」という視点と、時には「しつけをしつづける」という視点の両方のバランスを大切にしながら、ご家庭と連携して子どもたちの成長に携わっていきたいと思います。

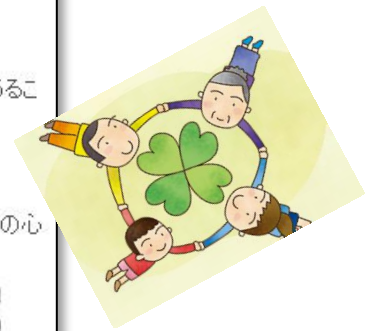


真野小学校Webページから...

2021/06/10

弁護士さんによる人権教育

5、6年生を対象に、弁護士さんによる人権教育(いじめ防止授業)を行いました。
人を困らせる様な行為は刑法という法律により罰せられることや、いじめをしてはいけないという法律があることなどを学びました。
もし、いじめを見つけたら、自分はどうするか。
いじめは自分たちの周りでいつも起こりうる問題であること、
だからこそ、自分はどのように行動すべきなのかを一人ひとりが考えました。
弁護士さんが何度も言われた「どんな理由があっても絶対いじめをしてはならない」という言葉が子どもたちの心に響いたのではないかと思います。



2021/06/15

防犯教室

2時間目～4時間目まで、2、4、6年生の防犯教室を実施しました。
大津北署および小野交番からお話に来ていただきました。
3時間目の4年生の回を参観しました。
万引きは犯罪であること、家族を悲しませること等スライドを使い、質問しながら進めていただきました。



万引きは犯罪です



スマホ・ケータイ安全教室

人権擁護委員、NTTドコモのご協力でスマホ・ケータイ安全教室を実施しています。
スマートフォンの普及拡大や、それに伴う新たなサービスに起因するトラブルの増加などの社会問題に対処し、
情報化社会を安全に生きていくために大切なことを教えていただいています。
写真は5年生です。
3時間目は6年生対象に実施していただきます。



2021/06/16

教育実習生の研究授業

以前紹介したように、現在義護教諭になるために熊丸瑞穂さんが教育実習に来ています。
教育実習の仕上げとして、4年生各クラスの学級活動で「かまことの大切さを知ろう」を実施しています。
今日は大学の指導教官が来校され、研究授業の様子を参観されました。
子ども達は、何故咀嚼することが大切なのか理解できたと思います。これからの普段の生活でも実践できますように。



随時更新しています！真野小学校Webページをご覧ください！

学校行事や学習活動の様子を随時紹介しています。是非ご覧ください。

真野小学校

検索

URL : <http://www.otsu.ed.jp/mano-e/>